

## 地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和 5 年 6 月 1 日

作成者：近沢 幸治郎

地域の課題解決のために行った活動を 1 つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

\* この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
CoCoCara 芦屋	
事業名	日時 (期間), 場所
日本語学習支援	2022 年 4 月～2023 年 3 月 ① リードあしや、② 前田集会所
内容 (実績) *実施したことを具体的に	受益者数 (延べ)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国にルーツを持つ大人向け日本語支援教室を企画・運営</li> <li>・学習者の要望に応じて従来の月曜教室に加え、土・日曜教室を試行。8月に土曜午後教室開設。2月に利便性向上のため午前に時間変更。</li> <li>・リードあしや、前田集会所で教室を開催。年間総開催日数は 87 日。</li> <li>・芦屋市社会教育団体登録申請し、10月に団体認定を受けた。</li> <li>・芦屋市社会福祉協議会の認定団体に登録してもらえた。</li> <li>・団体用 HP で参加者を募り、チラシを市内の施設等に配架。</li> <li>・外国人が良く使う SNS の 1 種「Meetup」で教室開催案内公開。</li> <li>・教室運営情報を SNS で共有して学習者数に応じ柔軟に対応。</li> <li>・日本語検定受験者の力に合わせた学習カリキュラムの準備・実践。</li> <li>・週 2 回学習希望者に応え、46 回のオンライン学習も実施。</li> </ul>	138 人
	参加者数 (延べ)
	386 人
成果 (社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語での意思疎通に支障を感じている人の支援及び日本語能力の向上に貢献できた。また、突然リードあしやを直接訪れて事務局員さん経由で相談したいと連絡される留学生が複数名おられました。地域で「居場所」になりつつあると実感できてきました。</li> <li>・学習者が日本語検定試験(JLPT)を受験、合格を果たし希望する就職に繋がった。</li> </ul>	
今後の展望 (どのように継続, 発展するか)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアさんの自主的な提案から 22 年度に試行しながら実現した月曜、土曜教室を 23 年度も維持継続を図るとともに、ボランティアさんが学習者さんからの相談や要望を聞き出し易い教室の雰囲気が醸成できるようにしていきたい。</li> <li>・このためには月・土各教室主体で自由闊達に活動でき、教室リーダー間で情報共有できるように団体運営を目指していきたい。</li> <li>・地域の団体と交流の機会を持ち、多文化共生に配慮していきたい。</li> <li>・定常的に活動していただけるボランティアさんの募集を継続、強化する。例年、夏に向け活動に賛同いただける学生ボランティアさんの見学要望が増えるので入会につなげたい。</li> </ul>	